

副専攻名 東洋史学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象とし、東洋史学の基礎知識や研究方法を一通り学ぶことを目的とするプログラムである。東アジアの歴史、とりわけ中国や朝鮮半島の歴史の特徴について、文献史料からその歴史を再構築するという過程を通じて学んでゆく。演習・実習科目を重視し、東洋史学における諸問題に対する具体的な洞察と分析の仕方を学べるようなカリキュラム編成となっている。

副専攻の学習成果

- ・東洋史学の基礎知識や研究方法を理解する。
- ・東アジアの歴史、とりわけ中国や朝鮮半島の歴史の特徴を理解する。
- ・文献史料から歴史を再構築する実証史学の方法を学ぶ。
- ・東洋史学の諸問題に対して具体的な洞察と分析ができるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
11019	中国史概説A	・中国古代史を理解するうえでの必要な基礎知識を会得する。 ・中国古代理論という時代の特徴を理解する。	2～4	*	
11020	中国史概説B	・東洋史なかでも中国史の基本的なことからについて理解を深める。 ・古代中国の政治や社会の特徴を歴史的に捉え、その中国史全体のなかでの意味を考察することができるようになる。	2～4		*
11021	東アジア史概説A	・中国史、並びに東アジア史を学ぶために最低限必要な知識の獲得を目指す。 ・中国史の時代区分についての基本的な知識を獲得する。 ・歴史的変動を持つ中国史・東アジア史全体の中での意味について学ぶ。 ・中国史・東アジア史の基本的な用語についての知識を獲得する。	2～4	*	
11022	東アジア史概説B	・中国史、並びに東アジア史を理解するための基本的な知識を会得する。 ・東アジアの特質を歴史的に理解できるようになる。 ・中国における歴史的な事象を、東アジア史という枠組みのなかで捉えられるようになることを目指す。	2～4		*
41601	中国先秦時代史特殊講義	・当該時代の歴史に関する先行研究における研究視角とその分析手法を熟知する。	2～4		*
41602	中国秦漢時代史特殊講義	・当該時代の政治史・制度史上の論点について、基本的なことから理解する。 ・研究史整理について、基礎的な手法を理解し、身に付ける。 ・史料批判について、基礎的な手法を理解し、身に付ける。	2～4	*	
41603	中国唐宋時代史特殊講義	・当該時代の歴史についての基本的な知識を理解する。 ・東アジアにおける歴史認識問題について基本的な事項を理解する。 ・当該時代を対象とする歴史研究の特色や問題点を理解し、歴史研究の方法について考えられるようになる。	2～4		*
41604	中国明清時代史特殊講義	・当該時代の歴史についての基本的な事項を理解する。 ・研究史整理の方法を理解し、会得する。 ・研究を進める上で必要となる視点や方法を身につける。	2～4	*	
41605	東アジア社会文化史特殊講義	・中国古代理論を中心とした、東アジアにおける社会・文化についての先行研究における研究視角とその分析手法を熟知する。	2～4	*	

副専攻名 東洋史学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象とし、東洋史学の基礎知識や研究方法を一通り学ぶことを目的とするプログラムである。東アジアの歴史、とりわけ中国や朝鮮半島の歴史の特徴について、文献史料からその歴史を再構築するという過程を通じて学んでゆく。演習・実習科目を重視し、東洋史学における諸問題に対する具体的な洞察と分析の仕方を学べるようなカリキュラム編成となっている。

副専攻の学習成果

- ・東洋史学の基礎知識や研究方法を理解する。
- ・東アジアの歴史、とりわけ中国や朝鮮半島の歴史の特徴を理解する。
- ・文献史料から歴史を再構築する実証史学の方法を学ぶ。
- ・東洋史学の諸問題に対して具体的な洞察と分析ができるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
41606	東アジア政治制度史特殊講義	・主として中国古代における、政治史・制度史上の論点について、基本的なことがらを理解する。 ・研究史整理について、基礎的な手法を理解し、身に付ける。 ・史料批判について、基礎的な手法を理解し、身に付ける。	2～4		*
41607	東アジア社会経済史特殊講義	・明清時代を中心とした、東アジアにおける社会経済の状況を理解する。 ・東アジアの社会経済史に関する基本的知識を会得する。 ・研究を進める上で必要となる視点や方法を身につける。	2～4		*
41608	中国史研究の現在	・中国史に関する研究における基本的、かつ最新の研究状況を把握する。 ・研究を進める上で必要となる視点や方法を身につける。	2～4	*	
41609	東アジア史研究の現在	・東アジア史に関する研究における基本的、かつ最新の研究状況を把握する。 ・研究を進める上で必要となる視点や方法を身につける。	2～4	*	
41610	東洋史学の現在	・東洋史学の諸問題について理解し、その基本的、かつ最新の研究状況を把握する。 ・研究を進める上で必要となる視点や方法を身につける。	2～4	*	
41611	中国先秦時代史演習A	中国先秦時代の歴史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4	*	
41612	中国秦漢時代史演習A	中国秦漢時代の歴史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4		*
41613	中国唐宋時代史演習A	中国の唐代～元代の間に著された史料の講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4	*	

副専攻名 東洋史学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象とし、東洋史学の基礎知識や研究方法を一通り学ぶことを目的とするプログラムである。東アジアの歴史、とりわけ中国や朝鮮半島の歴史の特徴について、文献史料からその歴史を再構築するという過程を通じて学んでゆく。演習・実習科目を重視し、東洋史学における諸問題に対する具体的な洞察と分析の仕方を学べるようなカリキュラム編成となっている。

副専攻の学習成果

- ・東洋史学の基礎知識や研究方法を理解する。
- ・東アジアの歴史、とりわけ中国や朝鮮半島の歴史の特徴を理解する。
- ・文献史料から歴史を再構築する実証史学の方法を学ぶ。
- ・東洋史学の諸問題に対して具体的な洞察と分析ができるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
41614	中国明清時代史演習A	中国明清時代の歴史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4		*
41615	中国先秦時代史演習B	中国先秦時代の歴史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	3～4		*
41616	中国秦漢時代史演習B	中国秦漢時代の歴史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	3～4	*	
41617	中国唐宋時代史演習B	中国の唐代～元代の間に著された史料の講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4		*
41618	中国明清時代史演習B	中国明清時代の歴史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	3～4	*	
41619	東アジア社会文化史演習A	東アジアの社会や文化の歴史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4		*
41620	東アジア政治制度史演習A	東アジアの政治制度史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4	*	

副専攻名 東洋史学**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象とし、東洋史学の基礎知識や研究方法を一通り学ぶことを目的とするプログラムである。東アジアの歴史、とりわけ中国や朝鮮半島の歴史の特徴について、文献史料からその歴史を再構築するという過程を通じて学んでゆく。演習・実習科目を重視し、東洋史学における諸問題に対する具体的な洞察と分析の仕方を学べるようなカリキュラム編成となっている。

副専攻の学習成果

- ・東洋史学の基礎知識や研究方法を理解する。
- ・東アジアの歴史、とりわけ中国や朝鮮半島の歴史の特徴を理解する。
- ・文献史料から歴史を再構築する実証史学の方法を学ぶ。
- ・東洋史学の諸問題に対して具体的な洞察と分析ができるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
41621	東アジア社会経済史演習A	東アジアの社会経済史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4		*
41622	東アジア社会文化史演習B	東アジアの社会や文化の歴史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	3～4	*	
41623	東アジア政治制度史演習B	東アジアの政治制度史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	2～4		*
41624	東アジア社会経済史演習B	東アジアの社会経済史に関する史料講読を通じ、 ・漢文語彙・中国語語彙の意味・用法等の調べ方を会得する。 ・中国史研究・東アジア史の研究、特に社会経済史研究に必要な専門知識の基礎を身につける。	3～4	*	
41625	東洋史学研究法演習	・自身の興味・問題意識の具体化と絞り込みを行う。 ・自身の研究テーマを設定する。 ・1年間かけて学習・調査した成果を文章化してまとめる。	3～4	*	*
41626	東洋史学基礎実習	・東洋史学の研究方法や基礎知識を身につける。	2～4	*	
41627	東洋史学展開実習	・東洋史学の研究方法や基礎知識を身につける。	2～4		*